

宇津木台 森遊会 実施報告 「第9回定例活動」

No.2023-09

実施日	2023年12月24(日)10:00~12:00	天候:曇り	記録:金森
場所	宇津木台緑地(八王子市久保山町2-1)		
参加者	参加者:2名 松本、金森		

実施内容

活動13年目の第九回目。緑地全体の点検のため、双眼鏡を片手に一周する。普段の活動では行かな い八高線側まで遊歩道を歩く。遊歩道は綺麗に整備されており歩きやすい。枯れて折れた大木や太い蔓 に覆われた木が目立ち、特に歩道から離れた場所では笹に覆われて手つかずの木々が倒れかけている。 ただし、これらを整備するには草刈り機やチェンソウなどの動力道具と相当な人数が必要である。

八高線と道路の陸橋が交差する辺りには自転車の投棄や古い空き缶が散乱している。おおよそ収集し たので次回の活動で回収する。それでもゴミが捨てられるようであれば看板の設置をお願いしていく。 緑地の北側では立派な霜柱を発見。北風が冷たい。時間があれば多摩川まで水鳥を観に行きたかった。 ステージ、滑走路、竹林は綺麗に保たれているがテニスコート裏側の斜面は低木が2、3メートルに 育ってきているのでこれらを残しつつ草や笹を刈る時期に来ている。

月一回の活動では緑地全体をカバーするのは難しいが、管理者(ノースパークさん)のお陰で維持で きており、四季折々のさまざまな動植物が見られる。改めて感謝したい。



菌が入りコブになった木



遊歩道上で折れた枯大木



極太の蔓(つる)





少な目、猛禽に襲われた跡



陸橋下にはゴミが散乱



この陸橋は 1980 年に造られた



ベンチの椅子は交換したい



芝スキーができそうな地形







落ち葉のステージに戻った



竹林は伐ったものを片づけたい 滑走路は腐葉土となっている



連絡事項 ・怪我、ヒヤリハットなし。 ・ボランティア袋は次回へ繰り越し。



西側の入口などお墓に隣接するエリアは綺麗にされている